

お花見

鏡野公園

H29.4.5 (水)



曇ったけど
桜の花が
咲いていて
綺麗でした

精神科作業療法室 作業療法士 今城 恵理

精神科作業療法では、5病棟の患者様と4月5日(水)鏡野公園へ花見に行きました。

今年は桜の開花が遅かったこともあり、咲いているかと心配しながらの花見となりました。鏡野公園へ行ってみると、数日の暖かさもあってか

回る時間が

少なかったけど

見られて

良かった

3割から5割ほど咲いていました。公園入り口近くの桜はほぼ

満開になっていましたが、まだまだ咲いていない木もあり、

「ちょっと早かったかな?」と感想が聞かれたりもしました。工

科大学前の桜のトンネルも同様な状況ではありましたが、木が密集

していることもあってか思ったより綺麗に咲いていました。花見が終わった後は、フジグラン野

市へ移動しおやつタイムとしました。患者様思いのおやつを購入し、桜の感想を話しながら楽しいひとときを過ごしました。毎年この時期は恒例の行事となっていますが、来年も花見に行けたらと考えています。



新たな スタート

外来看護主任 西野 光世

外来は1月から麻植先生、4月からは速瀬先生、那須看護師、津田クラークを迎え、診療日程他様々な変化がありました。最近やっとその流れにも慣れてきたところです。

今後はより一層患者様中心の看護、そして向上心を忘れず、皆で協力しながらやっていきたいと思っています。外来主任として、スムーズな診療が行えるよう配慮し、他部署との連携も今まで以上に行っていけたらと思います。

また、皆が働きやすい環境作り、ストレスをできるだけ軽減するよう気配りもしていきたいと思っています。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。



通所リハビリテーション室

助手リーダー心得 恒石 貴久枝

この度通所リハビリテーション助手リーダー心得になりました恒石と申します。入職9年目に入りました。

入職当初は、介護の仕事は初めてのことで覚える事が多く大変な事もありましたが、利用者さんや先輩スタッフに支えられ今日に至りました。

通所リハビリは多職種が集まった部署で、勉強になることが沢山あります。

日々の介護ケアの中で、利用者さんに心地よく過ごしていただくために、ご家族、他職種との情報交換や連携が非常に重要だと感じる場面が多くあります。

利用者さんの能力を引き出しながら、在宅生活でできることを引き出して行くことも介護ケアの重要な仕事だと感じています。

改めて助手リーダー心得という立場にたち戸惑いもありますが、スタッフの皆さんに助けをもらいながら、介護ケアに関わっていけたらと思います。

ご指導の程よろしく願いいたします。



認定取得 紹介

全日本病院協会 「看護管理士」認定を受けて 看護部長 佐光 真由美

平成19年看護部長就任2年目の秋、前理事長の勧めで全日本病院協会主催の看護部門長研修を受講させていただきました。その後、様々な看護管理に関する研修に参加してきましたが、日々の看護部長の職務に追われ、なかなか認定資格の取得までは至りませんでした。今回、看護部門長の「経営刷新・実践力強化」を目的とした「看護管理士」認定研修の案内をいただき、看護部門長としての役割の再確認と「看護管理士」認定を目標として、受講しました。今まで関わったことのない財務・管理会計等の課題もあり、難解な研修でしたが、志を同じくする全国から集まった受講者と切磋琢磨しながら課題に取り組みました。また、看護部長としての自分自身を客観的に振り返る良い機会にもなりました。



「看護管理士」には、技能の維持・向上を図るための認定更新制度が設けられており、学会での発表等の課題があります。今後は「看護管理士」として更なる自己研鑽に努めると共に看護管理者育成を自身の課題とし、医療情勢が激しく変わる中、病院経営にも深く関わっていくように努力して参ります。

高知県看護協会主催 医療安全管理者 5病棟看護主任 大崎 浩徳

医療安全管理者養成研修に参加してきました。41時間の研修を受けて、管理者とは何か、管理の取り組みを学んではきましたが、これは大変です。相当な覚悟が必要です。大黒師長はよくやっているなど改めて感心いたしました。これまで、医療安全については、お任せしていた部分が多かったと思います。今後は



ご指導の下、当院の医療安全管理の継続的な発展を目指し頑張りたいと思います。

日本看護協会 災害支援ナース 災害支援ナースの基礎知識 ～災害看護の第一歩～ 5病棟看護師 小松 匡輔



昨年、日本看護協会主催の災害支援ナースを取得させていただきました。

看護専門職の災害看護の基礎知識や方法を学ぶことを目的とし参加しました。

私が参加しようと思ったきっかけは、東日本大震災の時、看護師の資格がありながら何もできなかった経験から災害看護に興味を持つようになり、今回研修に参加しました。研修では、災害医療の基礎知識から災害支援ナースの役割、トリアージや活動の実際など、さまざまな学びがありました。

災害大国といわれる日本では、今後いっそう災害支援ナースの必要性は高まるであろうと思われます。近年必ず来るであろう南海大震災に備えるべく自己の看護師スキルをアップし、少しでも被災者の役に立ち、身体的側面だけでなく、心の支えとなる精神的側面をケアできる災害支援がしたいと思います。研修に参加させていただきありがとうございました。

高知県看護協会主催 保健師助産師看護師実習指導者 5病棟看護師 前田 春樹



実習指導者研修を受ける前は指導というレベルではなく学生と話しをする程度、あるいは学生に質問されると答える程度だったのですが、研修を受ける事で学生にどのように精神科に興味をもってもらえるか、充実した実習ができるか考えるようになりました。

今年から新階主任や小松さんと実習指導を一緒にやっていきますが情報を共有し、学生が「あの病院の実習は良かった。」と言ってもらえるような指導をしていきたいです。